

## Domaća zadaća - upotrebe い oblika I

Prevedite sljedeće rečenice. Pokušajte ih rastaviti na dijelove i napisati / skicirati njihov međusobni odnos. Zadaci su varijacije na oblik rečenica iz vježbe za pripadni listić! (5. zad. mi se učinio lagan pa sam ga preskočio)

Zad. 1

1. すしが たべたい。
2. 花子さんは すしが たべたいと いった。
3. そのとき、花子さんは すしが たべたいと いった。
4. そのとき、花子さんは すしが たべたいと おもった。
5. そのとき、花子さんは すしが たべたいと おもいはじめた。

Zad. 2

1. たけしくんは すうがくが わからない。
2. すうがくは わかりにくい。
3. たけしくんは すうがくが わかりにくいと 先生に いいました。

Zad. 3

1. まえの 本を よんだ。
2. まえの 本を よみおわった。
3. こんどは よみやすい本を かります。
4. こんどは よみやすい本を かりに いきます。
5. まえの 本を よみおわって、こんどは よみやすい本を かりに いきます。

Zad. 4

1. あとで しょくいんしつに きなさい。
2. 先生は 「あとで しょくいんしつ に きなさい」と たけしくん に いいました。
3. 先生は きょうしつを でました。
4. けさ、先生は「あとで しょくいんしつに きなさい」と たけしくん に いって きょうしつを でた。

Zad. 6

1. すずきさんが あそびに くる。
2. すずきさんが まいにち あそびに きています。
3. きよねん、すずきさんは ひっこした。
4. きよねんまで すずきさんが まいにち あそびに きていました。
5. ひっこして、もう あそびに こない。
6. すずきさんは あそびに こなく なった。

Zad. 7

1. ともだちの はなしを きいた。
2. わたしも いきたい。
3. ともだちの はなしを きいて、わたしも いきたいと おもいました。
4. ともだちが 日本から もどった。
5. 日本から もどった ともだちが いる。
6. 日本から もどった ともだちの はなしを きいて、わたしも いきたいと おもいはじめた。